

療育研修会

石川県 支部

◆テーマ 口腔ケアについて、目的、環境悪化による諸問題 講師 大野 一郎

口腔ケアとは、解剖学的に口腔と呼ばれる部位のケアで、歯垢や食物の残りがすも取り除いたり、歯磨き、うがい、もしくは口腔を清潔に保つことである。口腔ケアの目的としては、歯周病、誤嚥性肺炎や感染性内心内膜炎などの全身感染症の予防に重要で、口腔内をさわやかにして、食欲増進、嚥下機能や会話、発音の向上に効果がある。口腔環境悪化による諸問題では、歯周病、歯肉炎、口内炎、口臭、口腔機能障害などの全身感染症などがある。

◆テーマ 口腔ケアの手法 講師 山田 望

患者さんの状態に応じて口腔内洗浄用の洗浄ビンまたは、薬液も使用し口腔内がきれいになるまで洗浄する。又、開口保持用として口角鉤も使用し、口角を広げ、開口状態を保持し、口腔内の視野を確保する。口腔内ブラッシング用としてスポンジブラシがあり、歯ブラシを使用前に口、口腔粘膜、口蓋などの清掃を行うのに使用し、舌ブラシは口臭や菌繁殖の原因となる舌苔を除去するのに効果ある。電動歯ブラシは、短時間に磨き残しがないよう歯ぐきまで磨き歯肉のマッサージで血行を促す。他には、用歯ブラシ、歯間ブラシ、ポイントタフトブラシがあり、用途に応じて使用するのが良い。

石-7-5

療育研修会実施状況

石川支部 参加数 12

テーマ：◆口腔ケアについて
～目的、環境悪化による諸問題～

◆口腔ケアの方法

講師： 医師 大野 一郎

保健師 山田 望

実施場所： 医王病院 地域医療研究室



実施を終えて（感想等）

参加者の感想等、必ず記入して下さい。

今回は、口腔ケアというテーマで、療育研修会をさせて頂きました。最近では出張してくれる歯医者さんや、車いすでも入れる歯科院が増え、医王病院でも月、永、金と金大より先生が来られ治療が出来、歯科を利用しやすくなったと思います。

先生の口腔ケアの重要性についての話を聞いて、口の中の病気が沢山ある事を知りました。その中でも、多くの方がなりやすい歯周病で歯ぐきから腫れ、歯がぐらぐらになり、やむおえず歯を抜き入れ歯になる方が多くと聞きました。歯周病予防として普段から食後に歯磨きをし、歯科院で歯垢を取る事が大事と学んだので、これからは、歯科院で歯のメンテナンスをしたいと思います。

療育研修会実施状況

石川支部 参加数 12

テーマ：◆口腔ケアについて
～目的、環境悪化による諸問題～

講師： 医師 大野 一郎

◆口腔ケアの方法

保健師 山田 望

実施場所： 医王病院 地域医療研究室



実施を終えて（感想等）

参加者の感想等、必ず記入して下さい。

参加された方の中から、50才の女性の感想を伺いました。
この方は、30才代で歯槽膿漏になりぐらついている歯を抜き
治療し、よめに歯磨きをしはらくは、大丈夫だったか、又歯ぐき
が腫れ今度は奥歯も上下10本近く抜き、部分入れ歯も
作ったが、なかなか馴れなくて困った経験があるので、これから
は、残り少ない歯を大切にす為にも、今更電動ブラシを
使った事が良かったが、短時間で磨き残しがないように磨け、
歯肉のマッサージになるとお教えて頂き、これからは、さらには歯科
院にも行き歯垢を取ってもらおと思います。今日参加して、口腔内
の健康が、全身疾患に深く関わっていることも知り、こ
で学んだ事を忘れず数少ない歯を大切にします。と話されました。